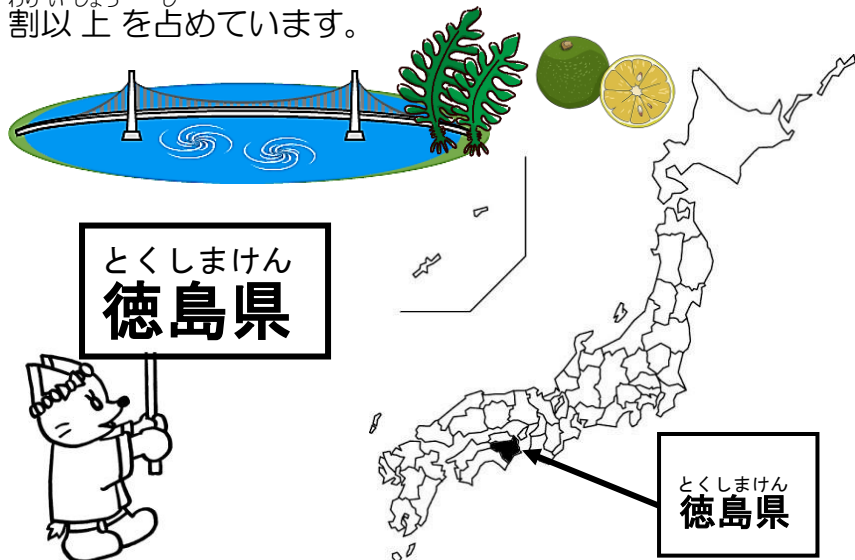


ねんど 2025年度 あじ こんちゃん和味めぐり

やまなしけん しゅっぱつ
山梨県を出発したこんちゃんは、しこくちほう どうぶ
り、面積の約8割が山地であるとくしまけん
あわじしま あいだ なるとかいきょう うすしお はっせい
淡路島との間にある鳴門海峡では渦潮が発生しやすく、
ちいき と なると よ
この地域で獲れるわかめは鳴門わかめと呼ばれています。
また、すだちの生産量が全国一位で、国内生産量の9
わり いじょう し
割以上を占めています。



だいがくいも 大学芋

にち
(17日)



とくしまけん どうぶ なると ししゅうへん
徳島県の東部にある鳴門市周辺では、さつまいもの
さいばい さか
栽培が盛んにおこなわれています。この地域のさつまい
も ばたけ すなち みず
も畑は、砂地で水はけがよく、ミネラルを多く含むの
で、おいしいさつまいもが育ちます。皮は鮮やかな赤紅
いろ なかみ こがねいろ
色、中身は黄金色をしていることから、「なると金時」と
いう名前でブランド化されています。栗のようなホクホ
クとした食感と上品な甘みが特徴で、焼き芋や天ぷ
らなど、さまざまな料理でおいしく食べられます。

きゅうしよく すあ
給食では、さつまいもを素揚げにし、ざらめ（結晶
あら さとう つく みつ
の粗い砂糖）などで作った蜜をからめた「大学芋」が登
じょう
場します。

